



2024年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年12月13日

上場会社名 株式会社ベストワンドットコム
コード番号 6577 URL <http://www.best1cruise-corp.info/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 澤田秀太
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 国門量祐

TEL 03-5312-6247

四半期報告書提出予定日 2023年12月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期第1四半期の連結業績(2023年8月1日～2023年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第1四半期	895	719.0	26		26		17	
2023年7月期第1四半期	109	294.3	39		37		37	

(注) 包括利益 2024年7月期第1四半期 17百万円 (%) 2023年7月期第1四半期 37百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2024年7月期第1四半期	12.54	12.29
2023年7月期第1四半期	28.45	

(注) 2023年7月期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
2024年7月期第1四半期	2,456		838		34.0	
2023年7月期	2,661		716		26.7	

(参考) 自己資本 2024年7月期第1四半期 834百万円 2023年7月期 711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2023年7月期		0.00		0.00	0.00
2024年7月期					
2024年7月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)						
通期	2,000 ~ 3,250	50.2 ~ 144.1	100 ~ 300		75 ~ 275	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料8頁「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年7月期1Q	1,469,160 株	2023年7月期	1,407,560 株
2024年7月期1Q	13,786 株	2023年7月期	13,786 株
2024年7月期1Q	1,433,741 株	2023年7月期1Q	1,332,419 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表当時において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の不確定要素により、実際の業績と異なる場合がありますので、ご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経営環境は、円安の進行や物価上昇、世界景気の下振れリスク懸念等、追い風とは言えない一面もあるものの、今年3月から運航を再開した日本発着外国船クルーズの需要が強い状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは8月2日出発と8月11日出発のMSCベリッシマでのチャータークルーズ（横浜発着）の運営、10月18日付で開示した2024年6月15日出発と6月19日出発のコスタセレーナでのチャータークルーズ（金沢発着）のPR活動や販売活動、その他の日本発着外国船を中心としたクルーズ旅行の集客、季節ごとの大規模キャンペーンの実施等を行ってまいりました。2024年6月に行うコスタセレーナでのチャータークルーズは、当社グループにとって初めての当社単独でのチャーター企画となります。そのため、テレビCMや新聞広告掲載、リアルな会場でのセミナー開催等、これまで行ったことのない手法でのPR活動を行いました。チャータークルーズ以外でも、当社が一部キャビンの買取を行う2024年ゴールデンウィークのMSCベリッシマの横浜発着クルーズやMSCベリッシマが冬季に行う横浜発着クルーズや那覇発着クルーズ等、船会社が催行するクルーズ旅行の集客にも力を入れてまいりました。大規模キャンペーンの効果もあり、10月には単月としては過去最高となる予約受注額を記録しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は895,621千円（前年同期比719.3%増）、営業利益は26,611千円（前年同期は39,741千円の営業損失）、経常利益は26,448千円（前年同期は37,766千円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17,982千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失37,913千円）となりました。

なお、当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合がいずれも90%を超えるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べて204,898千円減少し、2,456,830千円となりました。これは主に、現金及び預金が244,956千円、未収入金が57,545千円増加した一方で、旅行前払金が508,989千円減少したことによります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べて327,495千円減少し、1,618,123千円となりました。これは主に、長期借入金が69,950千円、1年以内返済長期借入金が17,668千円増加した一方で、契約負債が414,155千円減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は前連結会計年度末に比べて122,596千円増加し、838,706千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入により資本金が52,901千円、資本剰余金が52,901千円増加、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が17,982千円増加したことによります。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期(通期)の連結業績予想につきましては、2023年9月12日に公表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,220,797	1,465,754
旅行前払金	703,558	194,568
未収入金	116,558	174,103
未収還付法人税等	380	380
その他	54,169	54,825
流動資産合計	2,095,464	1,889,632
固定資産		
有形固定資産	139,532	138,663
無形固定資産		
のれん	36,616	35,696
その他	87,269	89,444
無形固定資産合計	123,886	125,140
投資その他の資産	300,007	300,074
固定資産合計	563,426	563,878
繰延資産	2,837	3,319
資産合計	2,661,728	2,456,830

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内返済予定の長期借入金	232,532	250,200
未払金	34,300	27,727
未払法人税等	6,645	10,494
賞与引当金	—	3,562
契約負債	861,908	447,753
その他	13,194	11,386
流動負債合計	1,148,581	751,124
固定負債		
長期借入金	785,891	855,841
その他	11,145	11,158
固定負債合計	797,037	866,999
負債合計	1,945,618	1,618,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,953	527,854
資本剰余金	391,453	444,354
利益剰余金	△116,002	△98,020
自己株式	△35,280	△35,280
株主資本合計	715,123	838,909
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,574	△4,062
その他の包括利益累計額合計	△3,574	△4,062
新株予約権	4,561	3,860
純資産合計	716,109	838,706
負債純資産合計	2,661,728	2,456,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2023年10月31日)
売上高	109,313	895,621
売上原価	85,576	763,622
売上総利益	23,737	131,998
販売費及び一般管理費	63,478	105,387
営業利益又は営業損失(△)	△39,741	26,611
営業外収益		
受取利息	555	678
為替差益	4,115	1,360
その他	790	527
営業外収益合計	5,461	2,566
営業外費用		
支払利息	2,616	1,994
新株予約権発行費償却	430	587
その他	439	146
営業外費用合計	3,486	2,728
経常利益又は経常損失(△)	△37,766	26,448
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△37,766	26,448
法人税等	147	8,466
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,913	17,982
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,913	17,982

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△37,913	17,982
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△648	△488
その他の包括利益合計	△648	△488
四半期包括利益	△38,562	17,494
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△38,562	17,494
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。 ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)

当社グループは、全セグメントの売上高の合計額、営業損益の合計額に占める「旅行業」の割合が、いずれも90%を超えているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は次のとおりであります。

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
海外旅行	31,818	844,005
国内旅行	76,865	43,294
その他	629	8,320
顧客との取引から生じる収益	109,313	895,621
その他の収益	—	—
外部顧客への売上高	109,313	895,621

(重要な後発事象)

該当事項はありません。